

気持ちのよい整理整とん 《5年2学期・全4時間》

めざす子どもの姿

- ・自分の身の回りの物や持ち物の整理整頓の工夫ができる。
- ・ごみの多さに気づき、環境に配慮してごみの分別ができる。

ねらい

- ・住まい方に関心を持ち、身の回りを快適に整えようという意欲をもつことができる。
- ・身の回りを快適に整えることができるよう工夫することができる。
- ・整理整頓や環境に配慮したごみの始末が適切にできる。
- ・身の回りの快適な整え方を理解することができる。

生活に生かす

< 家族のために >

課題追求

課題把握

生活見つめ

学習前の子どもの姿

- ・整理整頓がされていないと気分が悪いと感じている。
- ・毎日多くの時間を過ごす住まいについて関心はもっているが、自分で改善できるとは感じていない。

ごみのしまつをしよう

- ・身の回りのごみの交流
- ・自分の家でのごみの始末の交流
- ・ごみを減らす工夫の話し合い

きれいになったら家族が喜んでくれた。他にもいろいろなところがあるいろいろな方法できれいにできそうだ。

身の回りの整理整とん

ごみ調べ

家庭実践を交流しよう

- ・家庭実践の交流
- ・仲間の実践から見つけたこととの交流
- ・自分の生活に生かしていけることとの交流

整理整頓したらごみがたくさん出てきた。ほかにどんなごみが出たんだろう。

気持ちよく生活するために、自分の身の回りを整理整頓しよう。

身の回りの整理整とん

整理整とんしてほしい場所についての家族へのインタビュー

整理整頓しなくてはいけないところがいっぱいだ。家族の人はどのように思っているんだろう。

整理整とんのくふうをしよう

- ・自分の部屋やコーナーの様子との交流
- ・整理整頓された状態を保つための工夫の交流
- ・自分の部屋に生かせることとの交流

身の回りを整理整とんしよう

自分の部屋やコーナーの様子を観察

整理整とんのよさを探ろう

- ・整頓されていない引出しを見ての感想の交流
- ・整理整頓の工夫の交流
- ・自分の机の引出しの整理整頓

自分の部屋はどうなっているだろう。あまり整頓されていないなあ。

< 家族から >